

田んぼの生きもの研究 大集合!

第14回 琵琶湖地域の 水田生物研究会

2023年12月17日(日) 10:00~16:50

会場：滋賀県立琵琶湖博物館ホール + オンライン (ハイブリット方式)
(滋賀県草津市下物町 1091 番地) 会場の定員：200名 (事前予約制)



参加申込：以下のサイトから、12/15 (金) までにお申し込みください (参加無料)

<https://forms.gle/k2wkKqAPmJfSkeps8>

なお会場参加は定員を超えない限り、当日申し込みも可能です。

研究発表

全国から集まったさまざまな人々による、さまざまな田んぼの生き物研究です

一般講演 ① 10:10 ~ 11:55 ② 15:55 ~ 16:40

ポスターコアタイム 12:45 ~ 13:45

ミニシンポジウム 14:00 ~ 15:40

『みどりの食料システム戦略』は 田んぼの生きものに何をもたらすか

みどりの食料システム戦略は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションにより実現しようとするものです。ところが各地でみどりの食料システム法に基づく様々な取り組みが進められる中で、主に水田の生物多様性の観点から懸念の声が上がってきています。いったい何が起きているのでしょうか？また、イノベーションによる問題解決は果たして可能なのでしょうか？一緒に考えていきましょう。

話題提供

大塚泰介：みどりの食料システム戦略における中干期間延長の論理とその落とし穴

木本裕也：みどりの食料システム戦略とカエル

古谷愛子：みどり戦略 県推進基本計画から、生き物への正・負の可能性を探る

田んぼの生き物の未来は

■問い合わせ先■

琵琶湖博物館 大塚泰介・金尾滋史・鈴木隆仁・川瀬成吾

電話：077-568-4811 E-mail：suiden-seibutsu@biwahaku.jp

主催：滋賀県立琵琶湖博物館

中干期間延長?

有機農業 25%

地球温暖化対策

メタンガスの発生

生物多様性は?

化学農薬 50% 低減

第14回

琵琶湖地域の

水田生物研究会

プログラム

◆ 10:00 開会あいさつ・諸注意

◆ 10:10 ~ 11:55 一般講演①

古谷愛子・斉藤光明：特別栽培とアキアカネの羽化

鈴木真裕・平井規央：給水時期がアキアカネ卵の孵化率に及ぼす影響

福岡太一・渡部晃平：石川県能登地域におけるコガタノゲンゴロウの分布と季節動態

渡辺黎也・久保星・福岡太一・高橋真司・小林一清・大庭伸也：

過疎農村地域における水田と休耕田ビオトープの水生昆虫群集の比較

井村綾子・杉本淑恵・加山基：田んぼの藻の種（たね）

脇坂英弥・脇坂啓子：叫ぶケリ親、逃げるケリ雛

中井克樹：営農活動に便乗し田んぼで暴れる外来植物、ついに琵琶湖まわりでも

◆ 12:45 ~ 13:45 ポスターコアタイム

北野大輔：オサカナ調査隊西へ 高島市の農業水路の魚類相を調査せよ！

平部隆旺・中野光議：大淀川水系周辺の農業水路における魚類の分布と生息環境

伊藤蓮哉・角野祐太・皆川明子：水田におけるニゴロブナ稚魚の密度別降下率の相違

渡部恵司・中田和義・安積大輔：斑紋によるトウキョウダルマガエルの個体識別に向けた予備試験

木本裕也・大塚泰介：あなたも図鑑作成者にならないか？ ～電子図鑑作成のための両棲類写真提供のおねがい～

大塚泰介・山田七緒子：この長期観測データ、誰か分析しませんか？

小笠栄一郎・大杉知裕・村田純・豊永宏美・根来健・大塚泰介：ホウネンエビの鰓脚に特異的に着生する緑藻の系統解析

津高翔・永野真理子：面積が異なる水田間におけるプランクトン群集

疋田大・永野真理子：プランクトン群集の水田間の違いについて

永野真理子・福田顕央：水田を放棄するとプランクトン群集はどう変化するのか？

平野秀太・木部悠登・矢野秀治・山下貴矢・関谷基喜・喜多麻尋・永野真理子：カードゲームを用いたプランクトンの生物多様性教育

塩川駿佑・中野光議：都城盆地における淡水巻貝類相

富古多香子・阿賀嶺礼旺・中野光議：魚種間の捕食－被食関係に二枚貝の殻が与える影響

土手添早紀・永野真理子：水田生物の研究の歴史

◆ 14:00 ~ 15:40 ミニシンポジウム

『みどりの食料システム戦略』は田んぼの生きものに何をもちがらすか

■ 話題提供

大塚泰介：みどりの食料システム戦略における中干期間延長の論理とその落とし穴

木本裕也：みどりの食料システム戦略とカエル

古谷愛子：みどり戦略県推進基本計画から、生き物への正・負の可能性を探る

◆ 15:55 ~ 16:40 一般講演②

北野大輔・村上大介・宮崎捷世・是永宙：生きもの観察をもっと身近に！『高島田んぼの生きものブックレット』製作プロジェクト

鈴木隆仁・今田舜介：ラコリーナ近江八幡の水田における生物調査

妹尾裕介・大塚泰介・加藤秀雄：琵琶湖博物館第31回企画展示「おこめ展－おこめがつなく私たちの暮らしと自然－」開催報告

◆ 16:40 閉会挨拶

◆ 16:50 終了

諸般の事情で開催が危ぶまれたけど、
どっこい集まったぞ **27** 題！
田んぼの生き物を、
ともに語り合しましょう。



■ 交通のご案内

● 電車とバスでは、JR琵琶湖線「草津駅」西口から近江鉄道バス「からすま平島」行きで「琵琶湖博物館前」下車。(約25分)

● お車では、各神高速道路を利用し、「栗東I.C.」から約25分。